

2020/03/21 (土)

中学校卒業礼拝・後期終業礼拝

聖書 ルカによる福音書10章27節（新約聖書126頁）

27 彼は答えた。「『心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」

### 最も大切なもの

本日、皆さんと共に静岡英和女学院中学校卒業礼拝、そして後期終業礼拝を迎えられたことを心から感謝したいと思います。

中学校3年生紫の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

体育祭での皆さんの活躍には、目を見張るものがありました。来年度の体育祭も楽しみです。またA組の皆さんには急遽担任の先生の変更をお願いしました。しかし秋の讃美歌コンクールでA組の歌声が一つになった瞬間、皆さんの成長に言葉にならない感動を覚えました。

さて本日は、在校生皆さんに成績表をまだお渡しすることはできませんが、先生方のご指導とご家族のお支えを頂いて終業の時を迎えることができました。この一年の日々の礼拝、授業、部活動、学年や全校の修養会、英語キャンプ、体育祭、文化祭、学校クリスマス、そして台湾スタディーツアー、カナダスタディーツアーで共に励まし合って、友情を育んだ友だちに感謝の思いを伝えましょう。

先ほど読んでいただいた聖書箇所には、冒頭に「心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして」とありました。全身全霊、自分のすべてを献げて愛しなさいと受け取れます。それは神様を愛し、隣人を自分のように愛することがどんなものにも代えられない、最も大切なものだという喜び、感謝をあらわしているからではないでしょうか。

2月、在校生から高校3年生へスクールリングが贈呈されました。その時、高校3年生の先輩から後輩の皆さんへの言葉の中で「毎日を本当に大切にしてください」とあったことが印象深く残っています。

それは卒業が近づけば近づくほど、神様がどれだけ自分を愛しているのか、先生や家族が、そして友だちがどれほど自分を愛しているのかを改めて感じて喜び、感謝していたからではないでしょうか。

どうか英和での学校生活で、皆さんも神様から与えられる最も大切なものを見つけて下さい。きっと、あなたの宝となることを信じて祈っています。

(しばらく黙祷しましょう)

祈禱 祈りましょう

わたしたちを愛し、励まされる主よ。

本日、ここに静岡英和女学院中学校卒業礼拝、後期終業礼拝を迎えられたことを心より感謝します。思いもがけない卒業、終業の時を迎えましたが、あなたの変わらない恵みと導きの下に中学3年間の課程を終え、本年度の課程も終えることができました。どうか、生徒ひとり一人の成長に祝福を与え、先生方とご家族に喜びと感謝を満たして下さい。

また本年度をもって退職される先生方の長年のお働きに、心より感謝申し上げます。どうか新しいお働きと生活の上にも変わらない恵みと祝福をお祈り致します。

今、世界の人々が新型コロナウイルスの感染に苦しみ、不安のうちにあります。どうか病にある方々、ご家族、医療看護に従事されている方々に励ましを与え、回復へとお導き下さい。

どうか、来たる新しい年度もあなたの与えて下さる最も大切なものを祈り求め、すべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに歩ませて下さい。

主イエス・キリストによってお願い致します。アーメン